

会津学鳳 中高一貫部だより

発行:中高一貫教育推進部 発行日:令和3年10月1日(金)発行

中高一貫教育推進部では、会津大学・会津大学短期大学部との連携事業、SSH 産業社会や総合的な探究の時間で実施される「探究活動」の企画・運営をしています。今回の中高一貫部だよりでは中高それぞれの学年で実施されている「探究活動」をとりあげていきます。

■ 中学1年生「総合的な学習の時間」：会津調べ

「会津シン（新・深・真）発見！」をテーマに、小学校では気づけなかった「新」発見、小学校での学びをさらに深める「深」発見、価値に気づく「真」発見ができるように学習を進めています。会津若松市の出前講座を受講し、専門的な知識を得てから校外学習を行い学び深めました。今後は学習内容を新聞としてまとめていきます。



■ 中学2年生「総合的な学習の時間」

「会津支援学校交流」を行うにあたり、ユニバーサルデザインについての考察や高齢者体験、福祉講話を経て様々な立場にある人々への理解を深めてきました。特別支援学校との交流では、学年全員での学鳳体操や班ごとの自己紹介を動画におさめ交流しました。今後は、「G-Tube（学鳳的教育動画）」の作成を行い、交流する予定です。「自然体験」は延期になっていた体験学習がいよいよ10月8日(金)に行われるので、事前講話を経て自分たちの住む会津の自然に関して、より理解を深めることができればと思います。



■ 中学3年生「総合的な学習の時間（RP:レインボープロジェクト）」

中学3年生では、各々が興味のあるテーマについて、「課題研究」を行っています。約半年の期間で、調査や実験を行い、9月末のレポート完成を目指して取り組んできました。今後は中間発表会で、研究内容を発表する機会を設けます。



■ 高校1年生「SSH 産業社会」：GS コース探究入門・地域探究

今年度より新たに設置されたGS (Glocal Study) コースでは、地域を舞台とした探究活動を実施しています。5～6月には地元企業の方から提示された「食農・環境」分野の課題をもとに「ケーススタディ」を行い、プレゼン発表を実施しました。

9月からは、会津若松市、喜多方市などを含む10のチームに分かれて各地域の抱える実際の課題を調査し、最終的には自分たちで考えた解決策を各地方自治体へ提案していきます。



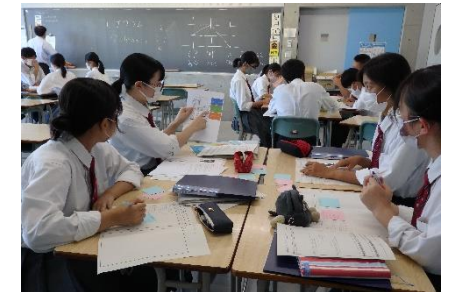
(写真：ケーススタディ発表会の様子)

※SS コースの探究活動は10月末発行の「SSH 通信」でお伝えします。

■ 高校2年生「総合的な探究の時間」：学鳳ゼミ

「あなたはどのようにして福島県の役に立つか」をテーマに教育・経済・福祉など17のゼミに分かれて研究を進めています。自ら設定した「問い」を明らかにするために、インターネットでのデータ調査や現地調査を実施し、生徒個人で研究に取り組んでいます。

9月10日(金)にはこれまでの研究成果をゼミ内で共有する中間発表が実施され、互いにアドバイスをもらうことで、自らの研究を客観的に振り返ることができていました。



(写真：中間発表の様子)

■ 高校3年生「総合的な探究の時間」：教科探究・進路学習

6つの講座の中から、自分の進路に応じた講座を選択し、これまで学習した知識を活用した探究活動および進路学習を実施しています。

今年度から新たに設けられた「物理探究」「化学探究」「生物探究」「数学探究」ではこれまで身につけた知識を活用して生徒自らが実験を計画したり、大学入試の問題にチャレンジしたりして、考える力を着実に伸ばしています。



(写真：化学探究での実験の様子)